

新着情報 (No.12/2015 年度)

H27.05.19 望月寒川広域河川改修事業の概要説明会

日 時 5月19日(日) 19:00~20:30
場 所 美園会館 集会室
参加者 (住民側) 稲葉美園町連会長、池田月寒町連会長 ほか 19名
(行政側) 北海道札幌建設管理部 5名、札幌市関係者 5名

昨年9月11日の大雨により、溢水(いっすい)氾濫による被害が発生した望月寒川の河川改修事業について、北海道札幌建設管理部から地域住民に対しての概要説明会が開催されました。

現在行われている工事として、北海道からは、放水路トンネルとして、上流の西岡中央公園から豊平川までの区間に約5mの管を埋めるもので、平成31年度から供用開始となること、また下流の河道拡幅工事は現在白石区から順次行っているが国道36号付近の工事にかかるまでまだ10年余の期間が必要であることなどの説明があり、札幌市からは、学校の校庭や公園を対象として流域貯留施設(大雨の後、果然に一度に大量の雨水が流れ込まないように、一時的に貯めておく施設)を作っていることなどの説明がありました。

最後に、これらの事業が終了するまで数年かかるため、当面の対応として嵩上コンクリート箇所(管)の延長や土のうの現地常備という方法を示されました。

説明を受けた住民からは、被害を防ぐための抜本的な解決策には数年かかるという説明に納得はできないものの理解を示す声もありましたが、トンネル工事のさらに早期の完成を望む声や洪水時の対応の不安などの声がありました。

○ 開会あいさつ(鈴木北海道札幌建設管理部事業課長)



○ 説明会の様子

